



新型インフルエンザにまけないために！！

新型インフルエンザとは？

これまで人に感染することがなかった鳥や豚のインフルエンザウイルスが、人に感染し、人から人にうつるようになった新しい型のインフルエンザウイルスによる疾患のことです。ウイルスに対する免疫を持っている人が少ないので、感染力が強く、大流行する可能性があります。

症状は？

突然の高熱、咳、のどの痛み、倦怠感、鼻づまりや頭痛など、これまでの一般的なインフルエンザと同様の症状です。ただし、一般的なインフルエンザに比べて、**下痢**などの消化器症状が多いといわれています。多くの方は軽症で回復していますが、右のような人は肺炎や呼吸困難など重症化するリスクがあるので、**特に予防が重要**です。

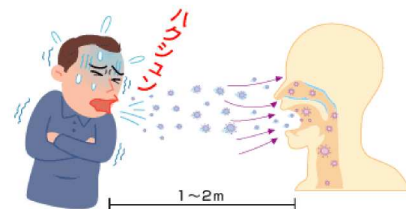
慢性呼吸器疾患がある
慢性心疾患がある
腎機能障害がある
糖尿病などがある
ステロイドを飲んでいるなどで
感染症にかかりやすい
高齢者・乳幼児・妊婦

感染経路は？

新型インフルエンザは、一般的なインフルエンザと同様に咳やくしゃみによる飛沫感染および接触感染で拡大します。

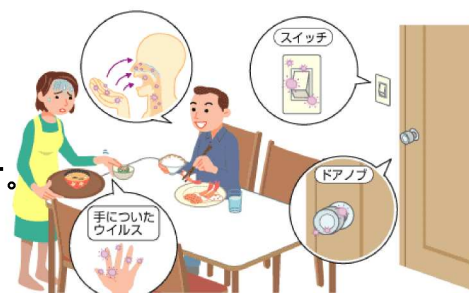
・飛沫感染

感染者が咳やくしゃみをすると、ウイルスを含んだ飛沫が飛び、この飛沫を周辺の人が鼻や口から吸い込んだり、目の粘膜から体内に入って感染します。



・接触感染

感染者が口を手で覆って咳やくしゃみをすると、その飛沫の中のウイルスが手につきます。そして、その手を洗わないまま、ドアノブやスイッチ等に触ったりした後、他の人がその場所を触り、その後自分の鼻や口、目を触ってウイルスが体内に入って感染します。



予防の対策は？

咳エチケット

咳やくしゃみが出るときは周囲の人から1m以上離れましょう。

ティッシュなどで口を覆い、顔をそらせます。

使ったティッシュはすぐ捨てましょう。

咳やくしゃみをおさえた手をすぐに洗いましょう。

症状がある人は必ずマスクをつけて下さい。



こまめな手洗い

石けんをよく泡立てて手首から手の全体を20秒以上はよく洗い、その後流水で15秒以上洗い流し、タオルでよく手の水分を拭き取りましょう。タオルは個人用かペーパータオルが良いでしょう。



こまめにうがい

うがいは1回15~20秒を、数回行いましょう。途中息が苦しくなる時は、時々止まって息継ぎをして下さい

ウイルスを取り込まない、拡げない！日常生活でのちょっとした気配りが大切です。

治療薬は？

治療にはタミフルやリレンザなどの抗インフルエンザウイルス薬が有効とされていますが、一方で耐性化(薬の効きが悪くなる状態)の発生も危惧されています。また、副作用も気になることです。

タミフルの副作用 低体温、嘔吐・吐き気、腹痛、頭痛、発疹、ほかに精神神経症状として、おびえる、急に暴れる、怒りっぽく泣く、つじつまの合わないことを言う、見えないはずのものが見えるなど

また、インフルエンザの時には強い解熱剤や鎮痛剤がかえって害をなすこともあるので、解熱剤には、安全性が高いといわれているアセトアミノフェン(カロナール)を使います。日頃、鎮痛剤を服用している方は、必ず医師または薬剤師に申し出ましょう。

どこの病院・診療所の処方せんにも対応できます。

(お薬によっては時間がかかることがあります) あすなろ武川薬局

TEL 0551-26-3800

FAX 0551-26-3810